

こちら週プレ理科室 世界ブツ飛び! サイエンス特報

長年の夢が実現!? 「不老不死」の生物に 全人類が大注目!!



週プレモバイルでは
未公開生物UFOなどの
目撃情報やスクリーン写真を
勢揃い中、QRコードから
アクセス!



チカカネ博士

本名:近兼拓史
UFO、ロケット、未確認生物、
未公開科学技術、家電ウラ情報などに
詳しいギリギリ・ジャーナリスト。
阪神ファンの関西人。
北京UFO研究会特別会員

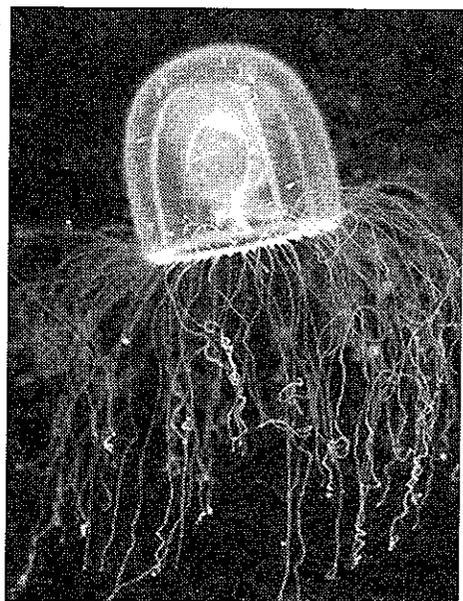
実験所の久保田信
准教授にコトの真
相を聞いてみた。
「通常、生物は子
孫を残して生命を
繋ぎますが、ベニ
クラゲは自分で
身、何度も若返る。
老衰寸前の個体が

いに、人類は究極の薬を
入手する!? なんと、あ
る生物のゲノムを解析すること
で「不老不死」のナゾを読み解
ける可能性が高いというのだ。
そもそも、老化とは細胞の酸
化によって起こるもので、生物
が栄養を摂取し呼吸する限り不
可避。不老不死は、あらゆる時
代の科学者が挑んでは敗れた
神の領域。だが…
現在、その生態が一身に注目
を集めているのは「ベニクラ
ゲ」。内臓が赤く透けて見える
直径約5mmの小さなクラゲだ。

コトの発端は15年ほど前、ベ
ニクラゲの研究をしていたイタ
リア・レッツェ大学のポエロ博
士が、水槽に入れておいたクラ
ゲの世話を忘れて長期間放置し
てしまったこと。ヤバイ、こり
ゃ全滅だ…と水槽をのぞいてみ
ると死体は見あたらず、生まれ
たばかりのクラゲがそこにいた
のだという。
そして、この現象の研究を受
け継いだ国立海洋研究所のピラ
イノ博士が5年間で4千体のベ
ニクラゲを観察し、すべてが若
返ることを確認したというの
だ。これは人間でいえば、大往
生寸前の老人が赤子に若返り新
しい人生を始めるようなもの:
うーん、ミステリー!

収縮し、サナギのようになっ
てそこからポリプ(クラゲの初
期の形態のひとつ)が生まれ複
数のクラゲへと成長していくの
です。こんな生物はほかに存在
しません」

老化しても若返る、さらにク
ローンまで作ってしまうとは…。
天敵が多い小型クラゲならではの
「究極の進化型」ってこと?
とにかく、80歳のおバアちゃ
んが20代に戻れる薬が作れば
大儲け間違いなし! 技術革新
でゲノム解析の時間が飛躍的に
短縮された現代なら製薬化も間
近か…さあ、日本の研究者も今
すぐイタリアへ!!
「いえ、とても小さいので肉眼
で見つけるのは難しいかもしれ



日本でも、春先になると北海道から九州の沿岸に
出現するベニクラゲ。天敵に捕食されるなどしな
い限り、何度も若返っては古い…を繰り返す

ませんが、ベニクラゲは春なら
北海道九州の沿岸に普通に生
息しています(久保田准教授)
かつて中国を統一した秦の始
皇帝は必死になって家来に不老
不死の薬を探させた。その時、
徐福という男は「日本に不老不
死の薬の原料があるから持って
くる」と言ったまま帰ってこな
かったというが、それから2千
年以上が経った21世紀、ホント
に日本で不老不死の薬が…!?
さて、残念ながら本連載は今
回で終了。しかし、不老不死の
チカカネ博士は現在も世界のア
ホニユース研究家たちと組んで
次の大規模プロジェクトを画策
中である。また会う日まで…ザ
ツツ・サイエンス!